

## 春を待つ、学年のふり返り・締めくくいを！

時の過ぎるのは早く、明日より2月となります。  
1月は、インフルエンザが猛威を振りました。17日（金）より3年生が、20日（月）より2・5年生が、それぞれインフルエンザによる学級閉鎖を行いました。おかげ様で、感染も収まり、終息の方向へと向かっています。ご家庭におかれましては、体のケアから予防まで、色々ご苦心をいただいたことと思います。ありがとうございます。その間、伝統行事である「校内かるた大会」は一時延期させていただきましたが、2月3日（月）に開催する予定です。



さて、今年は、まだ、積雪となるような降雪がありません。通勤・通学を考えるとありがたいことなのですが、雪解け水の水量不足による水不足などが心配となります。「県内の川で、流れていない川がある」ということを聞きますと、春の田んぼの水などが足りるのかと心配です。異常気象と呼ばれて久しくなりますが、「普通に暑い夏、普通に寒い冬、四季折々の美しさが見られる日本がいいのだ」と思われてきます。昨年のような大きな水害などが無いことを祈る毎日です。



先日の12月末号で中江藤樹像について記事を掲載させていただいたところ、「これは、地域の方の寄贈によるもの」と地域の方からお教をいただきました。このように私たちの教育活動に心を留め、お導きくださることに感謝しております。

2月は、5日（水）に不審者対応の避難訓練を行います。池田小事件のことを想起し、命を守る大切さを確認したいと思っています。

6日（木）は、令和2年度入学生「入学説明会」を行い、4月からフレッシュな新1年生を迎えます。

7日（金）は今年度最後の学習参観と「学校保健委員会」を開催します。講師の先生をお招きし、姿勢についてお教を乞います。

また、一年間お世話になった6年生に感謝する「6年生を送る会」が26日（水）に行われます。各学年が、工夫を凝らした出し物で感謝の意を表してくれることと思います。



3学期は、1年間の学習のまとめの時期です。現学年で学んだ内容を反芻し、再度自分の頭、身体に注入したいものです。学習のふり返りと共に、3月の卒業式に向けて全校あげて準備を進めていきたいと考えています。



## 『新学習指導要領』へ

令和2年度より「新学習指導要領」による教育課程が始まり、子どもの学びが新たな段階に入ります。

今日言われているグローバル化や人工知能・AIなどの技術革新が進み、「予測困難な時代」と言われる世の中を生きていく子ども達は、「自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、自ら判断して行動し、よりよい社会や人生を切り拓いていく力」が求められます。学校での学びを通じて、子ども達がそのような「生きる力」を育むために、学習指導要領が約10年ぶりに改訂され、小学校では、令和2年度より本格実施となります。



本校では、すでに実施している3・4年生の「外国語活動」、5・6年生の「外国語」をはじめ、一部の教科の中に組み込まれる「プログラミング教育」などが、社会の変化を見据えた新たな学びとして始まります。詳細等については、追ってお知らせします。

〈文責：校長 正野新造〉